

平成20年度事務事業評価表	担当	産業環境部 清掃課	内線等	8007
---------------	----	-----------	-----	------

事務事業名	クリーンセンター施設運営管理事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	1. 人と自然が共生する潤いあるまちづくり	施策名	廃棄物	
基本目標、施策に対する貢献度	2点 施策の達成にある程度効果があった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	市民のために
手 段	クリーンセンター(可燃ごみ焼却施設部門)を合理的な管理運営をすることによって
成果、目標	一般廃棄物の適正な処理を達成する。

成果指標

成果指標名	トン当りの処理経費(収入比率)	設備の事故数(件数)	
成果指標の説明	(収入単価/処理単価)×100	事故数(件数)	
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)
成果指標	11.7%	9.3%	8.2%
成果指標	0(0)	0(0)	0(0)

事業の概要

項 目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
トン当り収入	2,201円	2,198円	2,390円
トン当り処理費	18,881円	23,636円	29,161円

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	3.00人	次長 課長級	0.20人	補佐級	0.50人	係長級	0.10人	一般職	2.00人	非常勤	0.00人	再任用	0.20人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	656,836
	人件費	19,530
	合計	676,366
財源 内訳	特定財源	264,916
	一般財源	411,450

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	一般廃棄物の処理は自治体の責務であり、その費用も公費でやむを得ない。
-------------	----	------------------------------------

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	事業系ごみ搬入者の搬入規格指導をした。
現在の課題、 問題点	ごみ処理は、受益者公平負担の観点から有料化の検討も必要である。また、事業用ごみは、処理について自らの責任で行わなければならないことから定期的な手数料の見直しが必要である。施設においては老朽化による改修費の増加が懸念される。
今後の改善計 画	